



令和7年度

災害時外国人支援情報コーディネーター養成研修

災害時の多言語支援に係る 情報ツールについて

(一財)自治体国際化協会 多文化共生部

〒102-0083

東京都千代田区麹町1-7相互半蔵門ビル6階

☎ : 03 - 5213 - 1725

E-mail : tabunka@clair.or.jp

<https://www.clair.or.jp/j/multiculture/>



自治体国際化協会（CLAIR（クリア））とは

「自治体の国際化推進を支援すること等を目的とする自治体の共同組織」（1988年7月1日設立）

※「クリア（CLAIR）」は、自治体国際化協会の英語名

「Council of Local Authorities for International Relations」の頭文字をとった当協会の略称

本部 全国47都道府県・20政令指定都市にクリア支部 職員募集<https://www.clair.or.jp/j/clair/shokuinboshu.html>

総務部



交流支援部



多文化共生部



JETプログラム事業部



7つの海外事務所

	ニューヨーク	ロンドン	パリ	シンガポール	ソウル	シドニー	北京
担当地域	アメリカ合衆国、カナダ、ジャマイカ及びトリニダード・トバゴ共和国	原則として連合王国、アイルランド、ドイツ、オーストリア、オランダ、及び北欧4か国	原則としてフランス、ベルギー、ルクセンブルグ、スイス、イタリア、スペイン、ポルトガル及びモナコ	原則としてシンガポール等ASEAN10か国、インド及びスリランカ	原則として大韓民国	原則としてオーストラリア及びニュージーランド	原則として中華人民共和国

- ・海外の地方行財政制度、地域活性化のための方策に関する情報収集・提供
- ・国内の地方行財政制度、地域情報の発信、自治体の海外での国際化推進のための活動支援・人的交流支援 etc.



一般財団法人自治体国際化協会(CLAIR)

多文化共生部の取組について

クリア中期経営計画
(2022年度～2026年度)



地域の多文化共生
施策の着実な実施

外国人材の受入れ
・共生のための総合的
対応策に応じた支援



1. 情報提供・災害対応支援（1）～情報提供の充実～

クレアの 情報発信

（多文化共生部関係）

SNS

フェイスブックやX(旧Twitter)では、クレアの取組み、イベント、多文化共生に関するイベント、参考情報や優良事例、また災害時に役立つ情報を発信、シェアしています。



www.facebook.com/tabunka.clair



www.twitter.com/CLAIR_tabunka

ぜひ、いいね！やフォローしてください。

ポータルサイト



多文化共生ポータルサイトは、多文化共生に関する施策立案や情報収集をサポートするポータルサイトです。



特に、災害対応に必要な情報を網羅するページ：

<https://www.clair.or.jp/tabunka/portal/disaster/index.php>

また、外国人支援に関する各協会の多言語化情報を収集し、どなたでもご活用いただけるよう、ストックしています。

全国で使える多言語ツールを作成した際は、ぜひ、クレアにご一報いただければ幸いです。



多文化共生に関する国の情報や法令も、取りまとめて掲載しています。

<https://www.clair.or.jp/tabunka/portal/national-policy/index.php>

ツールライブラリー

自治体・地域国際化協会等により作成されたツールをクレアのホームページ上で提供し、多文化共生の推進に役立つ各種ツールが検索できます。



https://www.clair.or.jp/multiculture/tool_library/index.html



各団体により作成された多文化共生推進に資するツール(例:外国人住民向け防災ガイド等)をクレアHP上で分野別にライブラリー化して自治体等における新たなツール作成を支援

1. 情報提供・災害対応支援（2）～ツール等の提供～



1. 平常時

支援体制の整備

防災訓練・避難所運営準備

2. 災害発生時

(災害発生直前→初動対応期→避難生活期→生活再建期)

注意喚起・避難情報の発信

災害多言語支援センター等の設置・運営

避難誘導・災害情報の発信

避難所の巡回

外国人のニーズ把握・対応

多言語での相談対応

3. 災害多言語支援センターの閉鎖

災害時多言語支援のための
手引き及び文例集



在住外国人向け防災行動計画
(マイ・タイムライン)検討ツール



災害時多言語表示
シート及び啓発動画



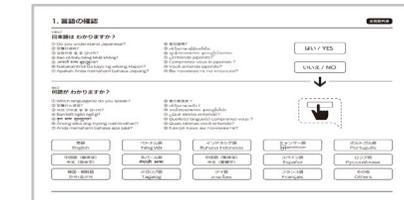
災害時外国人支援用
ピクトグラム



避難者登録カード&食材の
絵文字(FOOD PICT)



多言語指しボード



1. 情報提供・災害対応支援（3）～ツール等の提供～

① 災害時の多言語支援のための手引き

- ▶ 地域国際化協会、自治体などが円滑な多言語情報提供を行うことへの支援を目的としてクリアが作成。
- ▶ 「災害時の外国人支援」「災害に備えた外国人支援の取組」「災害発生時の外国人支援の取組」の3部構成としており、近年の災害対応事例や最新の多言語情報及びICTツール活用のポイント等について掲載している。

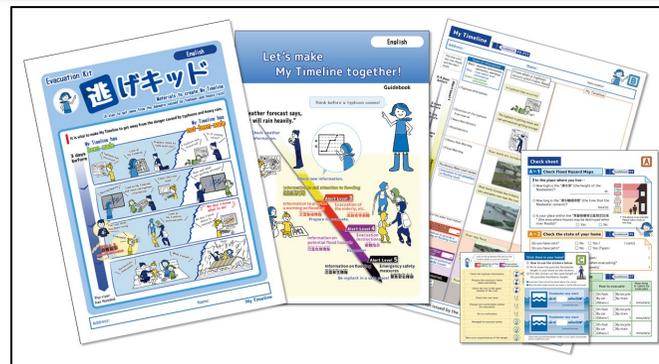
災害時の多言語支援のための手引きのイメージ



② 在住外国人向け防災行動計画（マイ・タイムライン） 検討ツール

- ▶ 台風等の水害に備えるためのツールの普及促進を目指す。※やさしい日本語を含む14言語対応
- ▶ 外国人防災リーダーや、その他の在住外国人を対象とした防災教育に活用可能
- ▶ 補助学習ツールとしての動画（R4年度作成）

在住外国人向け防災行動計画（マイ・タイムライン）検討ツールのイメージ



講習会補助動画「外国人のための多言語防災ビデオ～マイ・タイムラインとは～」



日本の災害について



マイ・タイムラインとは

<https://www.youtube.com/watch?v=bgjwMMd2-04&t=14s>

1. 情報提供・災害対応支援（4）～ツール等の提供～

③ 災害時多言語表示シート（災害時に避難所や公共交通機関等で掲示する情報掲示シート）

- ▶ クリアホームページから誰でも簡単な操作で活用可能
- ▶ やさしい日本語を含む13言語対応

(※) 英語、ロシア語、スペイン語、ポルトガル語、中国語（簡体字・繁体字(別個に選択可能)）、韓国・朝鮮語、タガログ語、ベトナム語、インドネシア語、タイ語、ミャンマー語、ネパール語

- ▶ 2019年度に交通情報など訪日旅行者支援関連文例、気象情報文例を追加
- ▶ 全396文例（避難所内施設表示案内、医療、水道、トイレ、風呂、利用時間表示、電話関係、ゴミ、配給、ライフライン復旧、交通情報、地震・気象情報、役所からの通知、規則事項、呼びかけ、訓練など）



避難所での災害多言語表示シートの活用例
(防災・減災のための多言語支援の手引き2023)

災害時多言語表示シートSAMPLE

メッセージ番号：0310

(飲料水・食料・毛布) があります。

英語
(Drinking water/ food/ blankets) available.

ベトナム語
Có [(nước uống / thực phẩm / chăn mền)]

中国語 (簡体字)
有 (饮用水・食物・毛毯)

ミャンマー語
(သောက်စရာရေ၊ အစားအာစာ၊ စခင်း)များရှိသည်

連絡先 ○○国際交流協会 住所 東京都千代田区麹町1-7 電話 03-△△△-△△△△
○△こくさいこうりゅうきょうかい FAX 03-△△△-△△△△

【文例】

施設	避難所、受付、救護所、ボランティア受付
表題	案内、最新情報、生活の注意 外国語の情報がります 通訳がいます
避難所	無料で利用できます お祈りできるスペースがあります
医療	医師がいます 応急処置ができます
水道	この水は飲めません
トイレ	このトイレは使えません
入浴	入浴時間： : ~ :
電話	ここで携帯電話の充電ができます
ゴミ	燃えるごみ、粗大ごみ、
配給	家族に 個です 食べるものは 時 分に配ります
地域情報	ガスの使える地域 以下の場所で入浴ができます
規則	靴をここで脱いでください 火気厳禁 消灯時刻
交通情報	交通が止まっています 現在、大幅に遅れています
気象	～から避難勧告が出されました 大雨 (土砂災害)

台風 高潮

1. 情報提供・災害対応支援（5）～ツール等の提供～

④ 多言語災害情報文集

- ▶ 東日本大震災以降の災害（水害含む）時に多言語で実際に配信された外国人向け災害支援情報から有用な情報を抽出し、一般化した文集
- ▶ 63文例（地震や災害時の基礎知識、水害に係る情報、補償金・見舞金等、災害時の健康管理、災害時の子育て、ボランティア）
- ▶ 令和6年度に、4言語（ミャンマー語、ネパール語、フランス語、ロシア語）を新たに追加し、現在13言語（英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、タイ語、スペイン語、タガログ語、インドネシア語、ベトナム語、ミャンマー語、ネパール語、フランス語、ロシア語）に対応している

災害時多言語情報文集SAMPLE

No	見出し/本文	英語	中国語(簡体字)	韓国・朝鮮語
1	たくさん揺れています 大きな地震があったときは、そのあとに、小さな地震が何度も起きます。しだいに地震は小さく、少なくなっていくので、安心してください。	Continuing aftershocks A large earthquake is often followed by many aftershocks. However, they gradually become smaller and fewer, so there's no need for concern.	会发生很多的震动 发生大的地震后，会不断发生很多次小的地震。 地震逐渐会变得越来越小，直到没有为止，所以请不用担心。	많이 흔들리고 있습니다 큰 지진이 발생하게 되면 그 후에 작은 지진이 몇 번이고 발생합니다. 차츰 지진은 규모도 작아지고 빈도도 줄어들기 때문에 안심하시기 바랍니다.
2	水、電気、ガスなどが止まっています 災害が起きると、水や電気やガスが止まります。復旧までに、時間がかかるかもしれませんが、関係者が全力で復旧にあたっています。避難所には水や食事が届けられるので、避難所に行きましょう。	When water, electricity and gas services have been suspended When a disaster occurs, water, electricity and gas supplies are often suspended. It might take a long time to restore them, but the people concerned are doing their utmost to return the utility supplies as quickly as possible. In this situation, you should go to a shelter where water and meals are provided.	水、電、煤气等处于停止状态 灾害发生时，水、电及煤气会停止。 恢复正常可能会花很长的时间，相关人员会尽全力进行修复。 水以及食品等救灾物资将会运送到避难所，请到避难所进行避难。	물, 전기, 가스 등이 끊겼습니다 재해가 발생하면 물과 전기와 가스가 끊깁니다. 복구될 때까지 시간이 걸릴지도 모르지만, 관계자가 최선을 다해 복구에 임하고 있습니다. 대피소에서는 물과 식사가 제공되오니 대피소로 갑시다.
3	すぐに帰国するのは難しいです 帰国したいと思っても、交通がマヒしているので、今すぐ帰国するのは難しいです。しばらく休んでから、帰国のことを考えましょう。パスポートのことや、在留期間、再入国許可などのことが心配かもしれませんが、大丈夫です。強制退去もありません。待っててください。	When it's difficult to return to your country immediately It may be the case that even though you want to return to your country, the traffic network is paralyzed, which makes it difficult to go back to your country immediately. In that situation, you should wait and see if you can arrange your return journey a little later. You may also be worried about your passport, period of stay	现在马上就回国是非常困难的 虽想回国，但是因为交通麻痹，所以现在马上就回国是非常困难的。暂且在此休息一下，再考虑回国的事情。您可能担心有关护照以及在留期间，再入国许可等事情，请您放心，不会有问题，也不会强制驱逐出境。请在此等候。	지금 당장 귀국하는 것은 어렵습니다 귀국하고 싶더라도 교통이 마비된 상황이기 때문에 지금 당장의 귀국은 어렵습니다. 당분간 휴식을 취한 후에 귀국에 대해 생각하십시오. 여권이나 체류기간, 재입국허가 등이 걱정될 수도 있지만 걱정하지 않아도 됩니다. 강제 퇴거도 없습니다. 기다려 주십시오.

1. 情報提供・災害対応支援（6）～ツール等の提供～

⑤ 災害時外国人支援用ピクトグラム

& 食材の絵文字(FOOD PICT) (R4年度改訂)

- ▶ ピクトグラムに日本語・やさしい日本語・英語での表示文を付記したツールと、食材の絵文字を使用した食べられないものチェックシート

ピクトグラムSAMPLE

ピクトグラム	表示文
	外国語の情報があります がいこくごの おしらせ Information Available in Foreign Languages
	救護所 けがを なおす ところ First Aid
	トイレ Restroom
	この水は飲めます この みずは のむことが できます Drinkable Water
	ここで携帯電話の充電ができます ここで けいたいでんわの じゅうでんが できます Phone Charging Available
	お祈りできる場所があります ここで おいのりが できます Prayer Spaces Available
	ベビーケアルーム あかちゃんの ばしょ Baby-care Room
	授乳室(男女共用) ミルクを あげる ところ(おとこ・おんな) Nursing Room (Male/Female)
	男女共用トイレ トイレ(おとこ・おんな) All Gender Restroom
	更衣室(男性用) ふくを きがえる ところ(おとこ) Dressing Room (Male)

食材の絵文字 | FOODPICT 全画面共通

食べられないものにチェックしてください
Please check items that you cannot eat
请在不能吃的食物上打勾
请在不能吃的食物上打勾
먹지 못하는 것에 체크를 해 주십시오
Mangyari lamang na lagyan ng check ang hindi nakakaing bagay
Marque o que não pode comer
Marque los alimentos que no puede consumir
Cochez les aliments que vous ne pouvez pas manger
Отметьте продукты которые Вы не можете употреблять в пищу
Vui lòng đánh dấu vào món bạn không thể ăn được
โปรดใส่เครื่องหมายลงในสิ่งที่ไม่สามารถรับประทานได้
မှတ်သည့်အစားအစာကို ရွေးပါ
Centang makanan yang tidak bisa dimakan
नखने चिजमा टिक चिन्ह लगाउनुहोस्

<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	
	牛(うし) Beef		豚(ぶた) Pork		鶏(とり) Chicken		羊(ひつじ) Lamb		魚(さかな) Fish
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	
	貝(かい) Shellfish		小麦(こむぎ) Wheat		卵(たまご) Eggs		乳(にゅう) Dairy		蕎麦(そば) Buckwheat
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>			
	落花生(ピーナッツ) Peanut		海老(えび) Shrimp		蟹(かに) Crab		酒(アルコール) Alcohol		

資料：(左側) 食料品画像化委員会 | FOODPICT © INTERKASHOKUNAI & NDC Graphics

⑥ 多言語指さしボード

- ▶ 災害時に避難所等に避難してきた外国人と“とりあえず”のコミュニケーションが出来るツール
- ▶ やさしい日本語を含む14言語対応
- ▶ 避難者登録カードへの記入誘導に対応

多言語指さしボードSAMPLE

2. 避難所スタッフ用 | 表面 英語、中国語(繁体/简体)、韓国語、タガログ語

日本語: 避難所 スタッフ用

① 翻訳アプリを使っていますか?

はい/YES いいえ/NO

翻訳アプリ(参考)

- ① (Preference) Translation apps (参考) 翻訳軟件
- ② 我愛避難所の工作人員
- ③ 我愛避難所の工作人員
- ④ (語工) 번역 앱
- ⑤ (Sanggunian) Translation App

<Voice Tra> <Google 翻訳>

① 私(わたし)は 避難所の スタッフです

② 何か 困(こま)っていることは ありますか?

③ 欲しいものは ありますか?

④ 避難者登録カードに 記入(きじり)してください

1. 情報提供・災害対応支援（7）～ツール等の提供～

⑦ 避難者登録カード

- ▶ 災害時に避難所等に避難してきた外国人に体調なども含む情報を記入していただくためのカード
- ▶ クリアホームページから誰でも簡単操作で活用可能
- ▶ やさしい日本語を含む14言語対応
- ▶ 外国公館等からの安否確認に有効

避難者登録カードSAMPLE

Evacuee Registration Card

1 Evacuee Register
避難者の登録

Name 氏名	Sex 性別	Date of birth 生年月日	Telephone number 電話番号	E-mail address メールアドレス	Evacuation Location 避難場所
Household representative 世帯代表者					<input type="checkbox"/> Shelter 避難所 <input type="checkbox"/> Home 自宅 <input type="checkbox"/> Unknown 不明 <input type="checkbox"/> Other その他
					<input type="checkbox"/> Shelter 避難所 <input type="checkbox"/> Home 自宅 <input type="checkbox"/> Unknown 不明 <input type="checkbox"/> Other その他
					<input type="checkbox"/> Shelter 避難所 <input type="checkbox"/> Home 自宅 <input type="checkbox"/> Unknown 不明 <input type="checkbox"/> Other その他
					<input type="checkbox"/> Shelter 避難所 <input type="checkbox"/> Home 自宅 <input type="checkbox"/> Unknown 不明 <input type="checkbox"/> Other その他

4 Do you have an injury or illness?
ケガや病状がありますか? Yes No

Q1 What happened?
どのようなことがありましたか?

I am injured
ケガをしました
 I am in pain
痛みがあります
 I have a fever
熱があります
 I feel dizzy
めまいがします
 I have nausea
吐き気があります
 Other
その他

Q2 Where?
被災はどこですか?

Front
正面
 Back
背面

5 Are you pregnant, or do you have a medical condition?
妊娠や病状がありますか? Yes No

⑧ 災害時多言語支援啓発動画の公開

「災害時の外国人支援に係る動画」をホームページYouTubeで公開しています。

災害時の外国人支援等をテーマとした訓練や研修会、多文化共生の推進、防災対策などにぜひご活用下さい！

★公開中の動画

- **知識編** 災害多言語支援センターの役割、活動事例など、多言語支援に係る基礎的な知識を学べる内容
- **実践編** 災害時多言語表示シートの概要・作り方、災害多言語支援センターの設置・運営訓練の概要など実践的な知識を学べる内容



その他、『災害時多言語表示シートの作り方』（実践編を抜粋したもの）、知識編と実践編を編集した『ダイジェスト版』も公開しています！

※ダイジェスト版はYouTubeのみの公開



自治体国際化協会HP
<https://dis.clair.or.jp/>
 YouTube
 「災害時多言語」で動画を検索

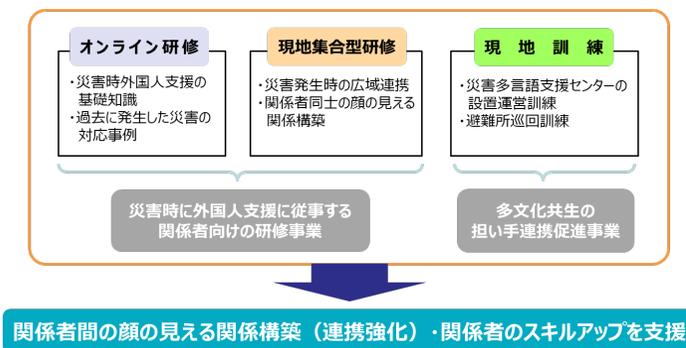
1. 情報提供・災害対応支援（8）～研修事業～

「災害時に外国人支援に従事する関係者向けの研修事業」

目的

- 多発する災害を踏まえて、引き続き取組を推進していく必要があり、
- 災害時には他機関との連携、広域的支援が必要になる場合も多く、平時から関係者同士の「顔の見える関係づくり(ネットワークの構築・強化)」が重要
 - 災害時に外国人支援に従事する自治体や地域国際化協会の職員をはじめ、平成30年度より総務省が実施している「災害時外国人支援情報コーディネーター養成研修」の受講者を主な対象として、オンラインや集合型で災害時外国人支援に係る研修を実施することで、災害時に外国人支援に従事する関係者間の「顔の見える関係構築」・「関係者のスキルアップ」を支援する。

事業イメージ



事業内容

自治体や地域国際化協会等を対象として、災害時の外国人支援に係る①オンライン研修会（初心者向け）と、②現地集合型研修を実施

<主な対象者>

都道府県、政令指定都市、地域国際化協会、総務省の災害時外国人支援情報コーディネーター養成研修受講者など

<令和7年度実施日程（予定）>

(1) オンライン研修

- 第1回：6月18日（水）10:00～12:00 防災・減災のための多言語支援の手引き・文例集の活用（※申込受付終了）
- 第2回：7月15日（火）10:00～12:00 事例紹介(防災分野における外国人の担い手育成・活用)、グループディスカッション
- 第3回：8月19日（火）14:00～16:00 事例紹介(自治体間の連携による災害対応の取組)、グループディスカッション

(2) 現地集合型研修：令和7年8月

事例紹介〔オンラインを活用した災害多言語支援センター運営等〕、グループディスカッション

2. 多文化共生のまちづくり促進事業



多文化共生のまちづくり促進事業HP

◎ **自治体や地域国際化協会が実施する地域の多文化共生の推進に資する先進的な事業等に対して助成**

◎ **助成した事業のうち特に優良なものはクリアホームページ(※)等を通じて紹介するなど情報発信**

(※) クリアHP上で「多文化共生事業事例集」として公表（分野別に事業のポイントや工夫点等を掲載）

⇒ <https://www.clair.or.jp/j/multiculture/shiryuu/jigyo-genre.html>

事業名 (採択件数)	多文化共生のまちづくり促進事業 (令和6年度：44件採択)
対象団体	都道府県／市区町村／自治体又は地域国際化協会と連携するNPO法人等
対象事業	1. 医療・保健・福祉支援 2. 防災支援 3. 教育支援 4. 労働環境整備 5. 居住・生活支援 6. 外国人住民の自立と社会参画支援 等
助成額	・都道府県、指定都市：上限400万円 ・市区町村、地域国際化協会等：上限300万円 ・複数団体の共同事業：上限400万円
申請時期	令和7年8月～9月申込受付予定（R8年度事業実施分）

～助成事業例～

○（公財）鹿児島県交際交流協会

「災害時に助け合えるまちづくり事業」

屋久島町や大崎町に居住する外国人や地域住民を対象に、災害時の避難場所・避難経路等の検討把握を行う防災啓発講座等を開催し、災害時の支援ネットワークの形成を図った。



○大阪府箕面市

「外国人防災アドバイザー養成事業」

自助と共助の役割を担う外国人防災アドバイザーを養成し、主体的にセミナー等の開催や情報発信を行うことで、防災・災害の知識を持つ外国人市民を増やすとともに、所属コミュニティ内での情報交換を通じて備蓄の呼びかけや安否確認など防災のネットワークを拡大し、外国人市民の安心・安全を確保。



3.多文化共生の担い手連携促進事業(1)



多文化共生の担い手連携促進事業(助成金)

目的

多文化共生マネージャーなど多文化共生の専門知識を備えた人材をはじめとする多文化共生関係者（担い手）は、その人数に地域差があるほか、自治体や地域国際化協会等の関係機関での効果的な活用が課題となっている。また、毎年のように大規模な災害が各地で発生する中、広域的な関係機関同士の連携・協働も課題となっている。こうした状況を踏まえ、地域における持続的かつ効果的な多文化共生の取組を醸成するため、担い手連携や災害時の外国人支援体制強化など、多文化共生関係者や関係機関同士の広域的な連携・協働に向けた取組を支援する。

事業内容

<支援対象団体>

- (1) 各地区(全国6ブロック)(※)の地域国際化協会連絡協議会（ブロック協議会）
(※) ①北海道・東北②関東③東海・北陸④近畿⑤中国・四国 ⑥九州・沖縄
- (2) 地域国際化協会
- (3) 市区町村国際交流協会（協会が存在しない場合は市区町村）
- (4) その他、理事長が必要と認めた団体

<対象となる取組>

各地区のブロック協議会または、複数（2以上）の助成対象団体が主体となって行う取組で、広域的な担い手の連携または災害時の外国人支援体制強化を目指して行う次の取組を対象。

- (1) 担い手の広域的な連携を促進することを目的として実施する研修会、ワークショップ、意見交換会等
- (2) 災害時多言語支援センターの設置・運営訓練、災害時における外国人支援対応状況の振り返り会等
- (3) その他、広域的な担い手の連携または災害時の外国人支援体制強化に資すると認められる取組

<支援内容>

- (1) 連携・協働に係るアドバイザー・有識者の派遣
- (2) 広域的な連携・協働に向けた取組に対する助成（上限額：10万円）



多文化共生の担い手連携促進事業HP

3. 多文化共生の担い手連携促進事業について（2）

多文化共生の担い手連携促進事業(助成金)

活用事例

○令和6年度和歌山県災害時避難所巡回訓練・多言語支援センター設置運営訓練 (公財)和歌山県国際交流協会(近畿地域国際化協会連絡協議会)

和歌山県が想定する災害時対応に沿った連携訓練を実施し、外国人被災者対応の心得、やさしい日本語での対応、翻訳アプリの活用、多言語リソースを用いた支援方法を学んだ。多言語支援センター設置運営訓練では、マニュアルに沿った作業を実施し、遠隔連携による多言語情報の発信を行った。避難所と多言語支援センターの連携訓練の企画に際し、アドバイザー並びに有識者の助言が有益であり、危機管理局との連携強化や今後の改善点が明確となった。



○伊那谷北部3町村多文化共生担い手連携促進支援事業・災害時外国人支援サポーター養成講座 長野県箕輪町(辰野町、南箕輪村)

災害時における外国人住民への支援体制構築を目的として、長野県伊那谷北部地域(辰野町・箕輪町・南箕輪村)で「災害時外国人支援サポーター養成講座(入門編)」を実施し、その後、「養成講座(実践編)」を箕輪町で開催した。

アドバイザーの講義を通じて外国人支援の基礎を学び、実務体験や避難所巡回訓練を通じて支援方法を習得した。町村を超えた支援・協力体制の必要性への理解が深まり、外国人住民を地域の一員として支える意識が醸成された。



4.地域国際化推進アドバイザー制度



地域国際化推進アドバイザー制度HP

目的

多文化共生、国際交流・協力を係る専門知識・経験を有する方を、クリアが『地域国際化推進アドバイザー』として委嘱したうえで、希望する自治体等に派遣し、必要な情報や適切な助言・ノウハウの提供などを行うことにより、施策の推進、住民理解の促進等に寄与する。

制度概要

【派遣対象団体】自治体・地域国際化協会・市区町村国際交流協会

【アドバイザーの業務】

以下に関する業務に係る知識・実務経験を有する者(※1)で、当該知識やノウハウの提供、助言等を行う(※2)

- ① 多文化共生推進のための施策構築・実施
- ② 国際協力・国際交流・国際理解教育
- ③ 自治体等とNGO/NPO等との連携・協働

(※1)「地域国際化推進アドバイザー一覧」(分野別)をクリアHPで公開

(大学教授、地域国際化協会・NPO等の実務者など。登録者数計71人)

アドバイザーの委嘱期間は2年間

(※2)研修や講演会といった形式は問わない

【経費負担】アドバイザーの謝礼金・交通費をクリアが負担

【対象事業】

- ① 災害時の外国人支援に関するもの
- ② やさしい日本語に関するもの
- ③ ①②の他、多文化共生等に関する施策を推進し、又は多文化共生等にかかる住民理解を促進するもの

活用事例

- ・テーマ：外国人とともに地域の防災を考える（令和6年8月）
- ・派遣アドバイザー：菊池 哲佳 氏
（（一社）多文化社会専門職機構／理事・事務局長）
- ・派遣先：滝川国際交流協会（北海道／現地派遣）

① 目的

地域防災を考える講座を開催し、防災に対する知識を踏まえた災害時への備えを高めることを目的とする。

② 内容

多文化防災クイズ、多文化防災ワークショップ

③ 成果

参加者全員が考え方や意見を出し合うことによって、お互いの気づきにつながり、防災に対する知識や備えへの認知が高まった。市役所の防災危機対策の担当者の参加もあり、災害時の外国人支援の在り方などについて、良い学びになったとの感想があがった。



【参考】災害時の外国人支援に係る地域国際化協会間の広域的な相互支援の枠組みについて ～地域国際化協会間の災害時広域支援に関する協定～

災害が発生した際、まず地域ブロック内で支援し合うこととする「地域ブロック内の協定」がブロック構成協会間で締結されているほか、地域ブロック内だけでは十分に対応できない場合に、他の地域ブロックが支援する「全国6ブロック間の全体協定」が締結されている。

